JR連合 総がかりの運動を 強く広く 展開しよう

日本鉄道労働組

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9階 TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848 FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849

TEL (NTT) 03-3270-4590 FAX (NTT) 03-3270-4429 1部20円 (但し組合費に含む)

●発行者/松岡裕次 ●編集者/中村鉄平



日然災害からの早期復旧

支援の検討状況も確

②2018年度一般会計剰余

金の処分案について

①2019年度運動方針案に

日12時まで

⑤その他

④役員・中央委員の選出について ③2019年度予算案について

3大会会場係 JR連合青年

②招待者 地方連合・交運労

JR連合大会代議員・特別

協派遣専従役員他

JAPAN

議電住 بح

ころ 題話所 ŧ 東武ホテルレバント東京 2019年6月11日13時から 03 - 5611 - 5511東京都墨田区錦糸1-2-2 第 28 回定期大会のご案内

人口減少が進む中、持続可

取り組んできた。とりわけ、

えたさまざまな課題解決に

先の取り組みを継続すると

した。その上で「安全最優

ともに、職場の実態を踏ま

だいていることに謝意を示 みに対して理解と協力いた

JR産業で働く者の立場から課題認識とともに政策要望を示

鉄道行政のさらなる前進を要請した

国土交通省鉄道局と政策に関わる意見交換

国土交通省鉄道局に要望した内容は、同重点政策で扱う重要課題であり、

そして2020年度政府予算編成及び税制改正への反

連合の産業政策委員会における関係各単組代表者との度重なる議論・調整や、J

9」を活用し、関係各方面に対する働きかけを行っている。さらに本年も、JR

いて、むこう2年間を見据えて昨年策定した「交通重点政策2018-201

も議論し、継続的な取り組みを進めている。とりわけ、

短中期的な政策課題に

JR連合は、JRで働く者の立場から、政策課題への短期的な対処方はもとよ 今後の鉄道をはじめとする公共交通の中長期的なあるべき姿・方向性につい

R会社等との意見交換を経て、交通重点政策を踏まえた要望書を策定した。今回

政における施策への反映、

映をめざすものである。

二島・貨物会社への 新たな支援を求める

請行動を行った。JR連合 からは産業政策委員会メン |策課題の解決にむけた要 土交通省鉄道局に対し、 4月17日、JR連合は、

長・JR西労組中央執行委 当者が出席した。 および各単組の産業政策担 局長をはじめとする執行部 員長)を筆頭に、河村事務 政策委員長(JR連合副会 バーとして、荻山市朗産業 冒頭、荻山委員長から、

返しと受け止めている。安 る期待や役割の大きさの裏 んでいきたい」と述べた。 ビスにつながるよう取り組 題が浮き彫りとなった。安 だ自然災害からは新たな課 全対策も含め、昨年相次い いただいたが、鉄道に対す - 非常に多岐に亘る要望を これに対し、上手室長は

い、日頃からJRをはじめ 連合を代表しての挨拶を行

とする鉄道事業者の取り組

鉄道局の上手企画室長へ要

請書面を手渡した後、

た、モーダルシフトを推進 い」と訴え、忌憚ない意見 体などとも連携・協働して していくことは、国や自治 能な交通体系を構築し、 交換を要請した。 進めていかなければならな

ンド対策のさらなる強化、 道・JR四国における鉄道 訴えた。続いて、JR北海 然災害に関して、すべての 度以降の新たな支援にむけ ネットワークのあり方、J 単組からこの間の鉄道被災 R貨物も加えた2021年 る発言を行った。まず、自 要請した。また、インバウ た法改正の検討についても への対応等における実態を

る

「JR貨物が取得した高 今年度末で期限を迎え 20年度税制改正要望とし を訴えた。最後には、20 任もって対応することなど FGTの車両等について責

に対する理解と、鉄道予算 の政策課題への考えや要望 続適用を要望した。 鉄道局からは、JR連合

ら要望内容を補足・強化す

その後、各単組担当者か 北陸・九州新幹線の早期開

各単組担当者からは現場第一線での実態等を踏まえた具体的な課題解決 の方策が述べられ、鉄道局との積極的な意見交換が実現した

推薦候補全員当選 地方から変えていく

第19回統一地方選挙

執行委員・特別執行委員、大会構成員 JR連合三役

域共創」を実現すべく行っ てきた。特に、「チーム地 会においては、中田利幸米 十市議を代表幹事として、 **地握のためのフィールドワー 思見交換や交通行政の実態** ソは、すでに18回を数え、 -事会を中心に活動展開し 各地方自治体との

所属候補者全員が当選を果 当選となった。 選挙での推薦候補者全員の たした。これにより、 JR連合地方議員団連絡

JR連合地方議員団連絡会 万選挙の後半戦の投票日を 4月21日、第19回統一地 のもと、同市におけるJR 田市の松尾哲也市議の協力 近では1月に訪問した大牟 員とも取り組んでおり、直 といえる。今回当選した議 交通政策の原動力のひとつ JR連合の重要な柱である 九州・大牟田駅を中心とし

担当者との意見交換も実施 いただき、同市の交通政策 た交通事情や西鉄新栄町駅 前開発の状況を現地で教授

第24回地方議員団連絡会総 さに、昨年11月に開催した の国政選挙にも大きな流れ を作りだしたといえる。ま また、今回の結果は今後 林下孤芳氏(小樽市議会)

经勝

松尾哲也氏(大牟田市議会)

方から変えていく」という ればならない。国政におい 言葉を具現化していかなけ



会での中田代表幹事の 地

者の立場から ては、7月に 方議員の力に 議員選挙が実

真に民主的な一勝につなげていく。 よって、働く **他されるが、地** 第25回参議院 次統一地方選挙での結果を 今後行われる各選挙での必

2018-2019 2019年4 URTU JR連合

産税の特例措置」などの継

性能機関車に対する固定資

程において実施される。今 挙については、今後も各日 連携し、各選挙の推薦候補 を挙げて、必勝に取り組ま て取り組んできた。7月の 者全員の当選に一丸となっ なければならない。 参院選だけでなく、地方選 JR連合は加盟各単組と

化した課題に対する政策提 言をまとめた「交通重点政 JR連合は、新たに顕在

取り組みを展 し、政策課題 おり、本冊と 足版を作成す 策2018-ることとして 開していく。 解決にむけた あわせて活用 2019」補

連合国会議員懇談会の榛葉

に今回の参院選では、JR 生むことができるだろう。特

賀津也会長(静岡県選挙区)、

ことから、JR連合の総力 区)が出馬を予定している 長浜博行幹事(千葉県選挙 業とそのための財源確保、

題が示された。

の面からの政策展開への課

政治を取り戻すきっかけを

2019年度JR私傷病共済 給付拡大した共済に加入・増口し

R連合は第31回中央委員会で、JR私傷病共 ついて、加入者の拡大および不妊治療による 休暇を給付対象とする

新規採用者を はじめとする 未加入組合員 に対する加入 促進とともに、 加入者の増口 を募集し ます。

万が-気やケガに、少 ない掛け金で 安心のサポー トを受けられ る「JR私傷病 共済」に加入 し、組合員相 互の助け合い の輪を一層拡 げましょう。



සියයාග්ගයන あやかり婚

かり婚えるか

政策・制度要求を行ってお

頭、

挨拶に立った交運労協

退局との回答交渉を行った。

をめざし、

その基幹となる

①自然災害への対応として

一策等」をはじめとして、

私違 離婚する者 にも

した「鉄道の安全・防災対

3月に要望書として提出

検討していく旨が答えられ

員として、

交通・運輸産 交運労協の

取り組んでい

JR連合は、

めた。鉄道局からは今後も に検討を進めるべき」と求

た。

ざま課題がある中で、特に だき大変ありがたい。さま

続的な総合交通体系の構築

の髙松伸幸事務局長は「持

令月1日 スタート

ECCE)

HAPP. Vedding

のプライ

7

なんだ 3 32

だとひれたりなった。

4

あイプ。まドラ

この今日が 出すには改 離婚届を 4月19日、国土交通省鉄

順次回答を受けている。

9省庁に対する2019年

交運労協は、3月7日に

JR連合からは中村鉄平交

いて、

限りがあるが、同志として

整備促進等」に関する要望

「バリアフリー設備の 「モーダルシフトの促

からは

緒に取り組んでいきたい

通政策部長が参加した。冒

総務課長は「鉄道の現場で

働く方々の声を届けていた

と理解を示した。

く立場から各省庁

訴

治体と連携した取り組みが は困難であり、国・地方自 するには、自助努力だけで しての役割を維持・活性化 鉄道の公共輸送インフラと

大きな課題であると認識し

等

新へのチャレンジの4点が

ている。予算枠や権限にも

フリー対策強化、

促進等」 性化等」

設および並行在来線の維持

バル化への対応、

③バリア ② グロ 1

の防災・減災対策、

「地域公共交通の維持・活

「都市鉄道の整備 「整備新幹線の建

必要である」と語った。続

『日本の労働運動が燃え上

交運労協2019年政策・制度要求

8

運輸産業で

松崎

Ÿ

和に迫る

民主化闘争

の組合を率い、会社側にも

革マル派」 最高幹部、 JR東日本「影の社長」

の著者・牧久氏(元日経新 **聞記者・ジャーナリスト) 崎明に支配されたJR秘史** (小学館) が発売された。 4 月 23 日、 がった戦後昭和で、もっと て、

氏にスポットを当てた。 ル派創設時の副議長」と指 30年目の真実として、当時 後の20年に起きた日本の政 指導者と見られた「松崎明」 東労組の中央執行委員長 を焦点に描かれた。今回の の国鉄当局と国鉄労働組合 治経済最大の事件である にして、警察庁が「革マ 摘し、革マル派の実質的な 牧氏は松崎氏について 国鉄分割・民営化」の では、動労、JR

る国労を切り捨て、それま 中曽根政権が進めた国鉄の も先鋭的で過激な活動を繰 りの「鉄労」(鉄道労働組 ラ)に猛然と反発、… ^鬼 り広げた「動労」(国鉄動 で犬猿の仲だった、当局寄 た。しかし、八〇年代後半、 の動労、の象徴的存在だっ 力車労働組合)の闘士とし 当局の合理化(リスト

昭和最

崎は、 ス的転換(コペ転) ~ とも った。

、松崎のコペルニク に回り、大転換の先頭に立 崩壊した国労に替わりJR げて労使協調、民営化賛成 合)と手を組み、組織を挙 のだ。そして、民営化後、 の功績者のひとりとなった 道に乗って走り始める。松 変心〟によって国労は瓦解 呼ばれたこの男の見事な 国鉄分割・民営化は軌 「国鉄改革」の最大

の妖怪」と変貌していく様 を宣言し、

ら400億円台の財政支援 組合員大量脱退について、 春季生活闘争におけるスト も触れた。また、今年度か に終止符が打たれたことに により〝労使癒着〟に完全 権行使に伴うJR東労組の 八の大脱走』で、2018 「労使共同宣言の失効」

れたJR秘史」

支配されたJR秘史

関士に憧れた少年から「革マル派」最高幹部、JR東日本「影の社長

巨大企業を恣にした

暴力と抗争

いじめ、脅迫、左遷、暴行、盗聴―― 平成最大の「言論弾圧事件」の真実を明かす

新左翼・松崎明に支配さ 著:牧久(小学館) を詳細に描いている。 終章には『三万四五〇〇

> 間にわたるリニューアル工事も無事 検査を行っています。昨年度は長期

う論理で会社経営への容喙 ニアリー・イコール」とい 組織「革マル派」の幹部で 関係のもと、まさに「JR もあったのだ』と著述した。 事件を起こしてきた新左翼 ゲバ、で数々の殺人・傷害 部隊を組織し、陰惨な、内 とつの顔があった。非公然 をふるうことになる。…だ **″名士〟とは別の、もうひ** 「影の社長」のような権勢 そして、松崎氏が「労使 、労使蜜月、の 労働組合の

役員紹介



J R 東 海 ユ I

される工程に沿って、

取り組みを通じた中で達成感が生ま 験車の展示をはじめ、新幹線が検査 部の役割です。また、2018年9 れ、運営側の組合員からも好評だと 合員が一丸となって実施しました。 ど、来訪していただいた方々に楽し 回るスタンプラリーを実施するな 開催し、新型車両N700S確認試 月には「新幹線なるほど発見デー」を く過ごしてもらえる取り組みを、

浜松工場では、新幹線車両の全般

各検査箇所を

は約600人、執行部は17人で構成

明るく楽しく実直に活動してい

浜松工場支部執行委員長の後藤陽輔 です。私たち浜松工場支部の組織数

JR東海ユニオン新幹線地方本部

本浜松工場支部 陽 輔 さん

を置いた活動を展開しています。 は「レクリエーション活動」に重き して「ボーリング」や「バーベキュー」 なって楽しめるレクリエーションと 若男女問わず、そして家族が一体と しつつ、子育てに邁進していきます。 最後になりますが、浜松工場支部

された方からは多くの「笑顔」と を毎年企画・運営しています。参加

交運共済 ニュース

目然は強い。 共済も強い。

新幹線地-オン

伺っています。是非、皆さんもご来

私事となりますが、昨6月に愛娘

やすく」するのが私たち浜松工場支

これまで以上に家族の時間を大切に

みんなで暮らしをガード

交運共済(JR職域生協)

奮闘している最中ではございますが か誕生しました。業務・組合行事

明の『亡霊』はいつまで北 となったJRの妖怪・松崎 点からも、 甚大な鉄道被災の状況でも、 申し上げたい。しかしなが 用対象となったことは感謝 る効果を最大化するために あるということ」と訴えた。 とはまだまだ改善の余地が 適用されなかったというこ 字路線が災害復旧補助の適 早期開業が欠かせない。 昨年の豪雨災害による 「地方創生を進める観 整備新幹線について 地域経済に与え 深め、組合員の声をより多く集める 組織運営に努めていきます。 います。引き続き、組合員と親睦を 「ありがとう」の言葉をいただいて

ZENROSAI NEWS

四国における新幹線整備に 建設中の3路線とともに、 できる限り早急

本年6月、全労済から

こくみん共済 coop」へ

「こくみん共済 coop」とは

協同組合(coop)である」ことを表しました

しなのために、共済というたすけあいの仕組a

全労済は、さらに「たすけあいの輪」を広げ、より多くの方に生活の安心をお届けするため、 新しい姿を表す愛称を「こくみん共済 coop」としました。

全労済

培ってきた**労働者自主福祉による事業と運動をさらに強化・発展させ** そして、その取り組みを生活者へも広く展開していきます。 皆さまのご契約内容等に変更が生じることはございません。また、お手続きも不要です。

こくみん共済

かつてマスメディアのタブー

道は皆無といっていい。

事態の深層に迫る調査報

ことについて、

『その異常

験者が2人も入水自殺した 後3年足らずの間に社長経 011年の石勝線列車事故 を受けるJR北海道で、2

た工場を「より安全に」「より働き 生まれ変わりました。生まれ変わっ 完遂し、最新の車両整備工場として

正によって、黒字会社の赤 る発言がなされ、中村部長 事項に対して、実務担当者 世間から注目されるだろう。 存在とJR総連との関係が、 あらためて「革マル派」の の大地を彷徨い続けるのだ 加者から要望内容を補強す た。その後、交運労協の参 からひとつずつ回答を受け ろうか。と、現状を憂えた。 「暴君」が書店に並び、 一鉄道軌道整備法改

国土交通省の各局や各省庁への要求内容の背景となる交 2019春季生活闘争

は既報のとおり。なお、J 答を引き出し、同中国JR なるベア300円を含む回 本が4月10日に6年連続と R西労組西日本JRバス地 ス地本が4月12日に同じ

93 単組中、 の報告では、 れている。4月24日時点で 82 グループ労組 組が要求書

次号以降掲載)

(妥結結果に関する詳細

36単組妥結 21単組でべ

おける、JR7単組の成果 2019春季生活闘争に 0円を含む回答を引き出し 労組の成果が続々と報告さ く6年連続となるベア60 そして、

て、引き続き連携を寅ヒィー業の抱える課題解決に向け 引き続き連携を強化し 現在、グループ ア獲得 働くグループ労組組合員を 的に支えるグループ会社で 出している。 むけて、引き続き一丸となっ 労働条件のさらなる改善に はじめ、JR関係労働者の て取り組んでいく。

を提出し、うち妥結は36単 組に達し、21単組がベアを して妥結した各グループ労

獲得し、JR7単組や先行

組の成果が相乗効果を生み JR連合は、JRを一体

家族の幸せを災害から守る 火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/入院共済